

第6回広告学会関東部会学生広告論文賞 審査結果

過日行われた関東部会運営委員会において学生広告論文賞の審査が行われ、次の通り各賞が決まりました。

金賞

青山学院大学 芳賀ゼミナール

「広告にLGBTという新たな選択肢—広告の信頼性を上げるエンドースメント研究—」

鳥羽輝、清水園夏、早田真菜、中村大悟

銀賞

青山学院大学 久保田ゼミナール

「広告の一部としてのBGMが消費者に与える影響—言語の違いに着目した解釈レベル理論に基づく検討—」

北川実茶、釜井里夏、富永一真、淵上綾花、守屋悠衣

銅賞

専修大学 石崎ゼミナール

「キュレーションメディアのコンテンツと広告との連動性は消費者評価にどう影響するのか」

香取真佳、大木香穂、坂本廉、櫻井竣、小林正輝

佳作

青山学院大学 久保田ゼミナール

「消費者とブランドの関係にブランド・ニックネームがもたらす効果」

長島啓介、内田里菜子、紺野百花、塩田宵子

青山学院大学 久保田ゼミナール

「ナラティブ構造モデルの再考と消費者心理に及ぼす影響」

若松香那、浅川怜子、金子りか、塚越柚衣、吉田真希

慶應義塾大学 李ゼミナール

「『親しみやすさ』か『憧れ』か？—日本のセレブリティエンドースメント広告におけるエンドーサーの特性がもたらす効果—」

中村柚香、上野健一、上村梨夏、小林すみれ、藤井彩絵

駒澤大学 中野ゼミナール

「広告の嘘—誇大広告における適度な不一致効果の検証と広告懐疑の影響—」

須藤芙実子、小池美帆、タナディ ジュリアナ、宮崎雄右、村上広人

立命館大学 寶ゼミナール

「広告デザインとフォントの適合性についての検討」

大谷水紀、白井威、山田絢子

以上に加えて、惜しくも入選とはなりませんでしたが、今後の発展が期待できる論文に奨励賞を授与することとなりました。

奨励賞

慶應義塾大学 李ゼミナール

「僕らのファッション最新事情—ニューメディアとマスメディアの比較から見る若年男性の態度変容—」

奥島ひかる、伊藤樹里、竹内愛乃、広瀬奈美、宮原絢、渡部結郁子

駒澤大学 中野ゼミナール

「若者言葉を含む広告が及ぼす態度への影響—「娯楽性」と「外向性」に着目して—」

佐藤歩、砂金里佳、上田純奈、島崎洋輔、長野日向子

駒澤大学 中野ゼミナール

「ターゲティング広告における関連性が消費者の広告評価に与える影響」

中村恒陽、小澤怜実、小池佳奈子、中釜優果、中富加菜、山崎涼太

専修大学 石崎ゼミナール

「見落としていない!? 日常に潜むボーダー的広告—打消し表示の提示の仕方によるボーダー的広告への反応の違い」

佐野雄也、佐々木綾子、千葉雄大、戸城智也、中野将太郎

専修大学 石崎ゼミナール

「コズリレーテッド・マーケティング (CRM) の実態と大学生の社会貢献活動への意識」

幕田和也、野渡智也、萩原宏偉、三國千沙、山口綾乃

千葉商科大学 松本ゼミナール

「値引き表記における視覚的要素が値引きの印象に与える影響」

伊藤祐太、近江屋佳穂、押尾樹、五木田真吾、白石みなみ、進士勇介

千葉商科大学 松本ゼミナール

「犬と製品のイメージの適合性が与える影響—男性性・女性性イメージを用いて—」

吉澤勇、小林健太、芝崎朝輝、杉山晴菜、松丸良美、米内紗菜

日本大学 井上ゼミナール

「広告メッセージの品詞の効果キャッチコピーの品詞を解釈レベル理論から考察する」

大川隼外、佐藤一真、杉原魁仁、張替彩椰、村上史帆

立命館大学 寶ゼミナール

「動画共有サイトにおける広告の効果に関する研究—広告から得られる感情と広告の挿入位置に着目して—」

江原弘樹、田中志歩、中尾由梨花、山口紗彩

なお、1月29日（火）に開催される関東部会研究会の懇親会において表彰式を行います。

以上